SPARC Enterprise M3000 サーバ

レールキット / CMA 取付手順書

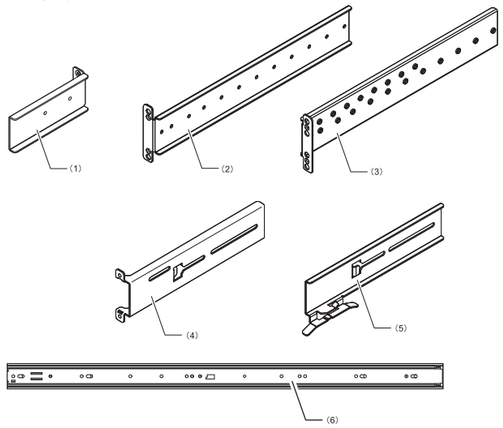
マニュアル番号 C120-E609-01
2010 年 7 月 , Revision A

レールキット：CA07082-E026　　CMA：CA07082-E012

本書は、 SPARC Enterprise M3000 サーバをラックに搭載するための準備として、 レールキットおよびケーブルマネージメントアームの組み立ておよび取り付け手順について説明します。

構成品の確認

● レールキット / CA07082-E026



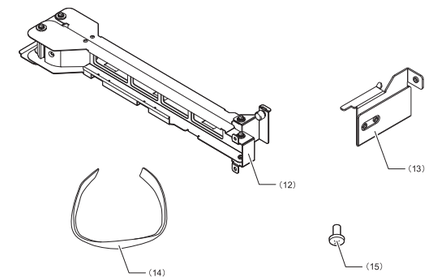
番号	品名	図番	取り付け位置	必要数	備考
1	金具	CA32476-Y701	前	2	左右同一品
2	金具	CA32476-Y715	右後	1	
3	金具	CA32476-Y713	左後	1	
4	左用金具	CA32476-Y706	左後	1	
5	右用金具	CA32476-Y707	右後	1	
6	スライドレール	CA82254-0015	側面	2	左右同一品

● レールキット（ネジ）/ CA07082-E026

番号	品名	図番	必要数	備考
7	M5 ケージナット	CA30205-0392	2	
8	M5 サラネジ	F6-SSA5-10121	8	M5 x 10 mm
9	ワッシャ	CA82224-Y021	8	
10	M4 ネジ（短）	F6-SBD4-05121	8	M4 x 5 mm
11	M4 ネジ（長）	F6-SBD4-08121	8	M4 x 8 mm

⚠ 警告 – 本体装置をラックに搭載する前に、 全てのネジが正しく締め付けられていることを確認してください。

● ケーブルマネージメントアームキット / CA07082-E012

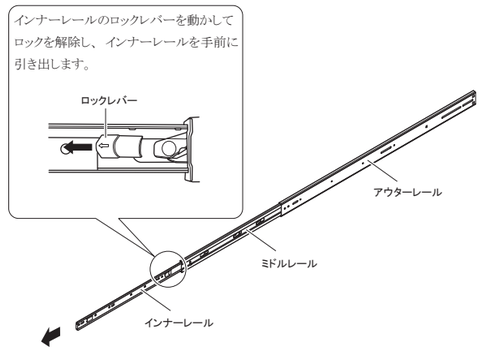


番号	品名	図番	取り付け位置	必要数	備考
12	ケーブルマネージメントアーム	CA32476-C750		1	
13	固定用金具	CA32476-Y766	左後	1	
14	マジックテープ	CA32476-Y764		6	
15	M4 ネジ（長）	F6-SBD4-08121		4	M4 x 8 mm

スライドレールの取り付け

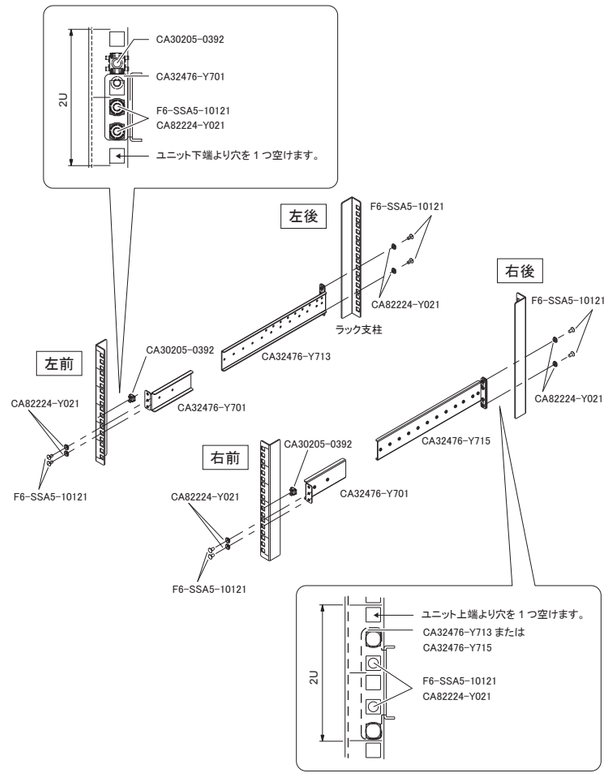
❶ スライドレールからインナーレールを取り外します。

スライドレールは、 アウターレール、 ミドルレール、 インナーレールから構成されています。
インナーレールは、 本体装置に取り付けられます（手順 ❺ 参照）。



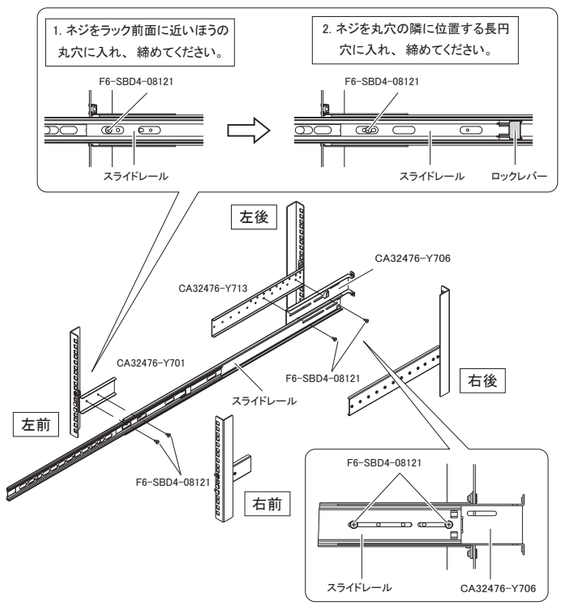
❷ 金具をラックの支柱に取り付けます。

a. M5 ケージナット（CA30205-0392）をラック支柱の左右前に取り付けます。
b. 金具（CA32476-Y701）をラック支柱の左右前に取り付けます。
c. 金具（CA32476-Y715）をラック支柱の右後に取り付けます。
d. 金具（CA32476-Y713）をラック支柱の左後に取り付けます。
これらの金具を固定するには、 1 本のラック支柱につき、 ワッシャ（CA82224-Y021）を 2 個、M5 サラネジ（F6-SSA5-10121）を 2 個使用します。



❸ スライドレールを、 左の支柱に固定された前方の金具（CA32476-Y701）および左後方の金具（CA32476-Y713）に取り付けます。

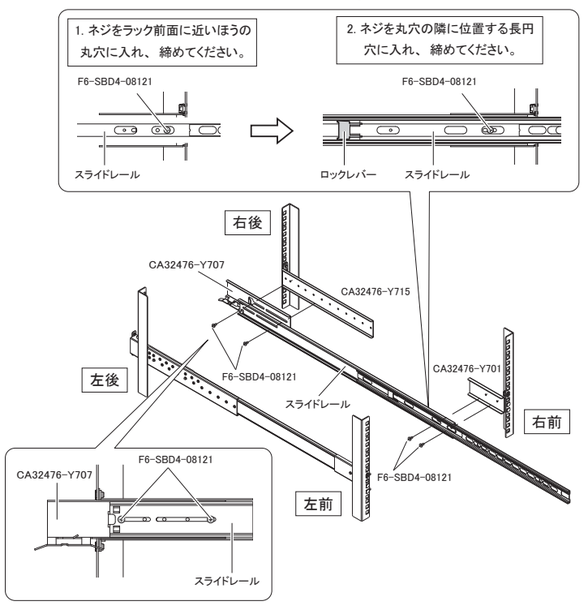
a. スライドレールを CA32476-Y701 に取り付けます。 注 1
b. CA32476-Y706 をスライドレールの端に取り付け、 CA32476-Y713 に取り付けます。 注 2
取付けは M4 ネジ（F6-SBD4-08121）を使用します。



注 1– スライドレールを左右前方の金具に取り付ける際は、 金具のネジ穴が見えるようにミドルレールを動かす必要があります。まず、 ミドルレールを引き出してラック前面に近いほうの丸穴を固定します。 次に、 ロックレバーを押しながらミドルレールを後方へ動かし、 丸穴の隣に位置する長円穴の中央を固定してください。
注 2– CA32476-Y713 に固定できるネジ穴が複数箇所ある場合は、 ラック支柱に一番近いネジ穴と一番遠いネジ穴を使用してください。

❹ スライドレールを、 右の支柱に固定された前方の金具（CA32476-Y701）および右後方の金具（CA32476-Y715）に取り付けます。

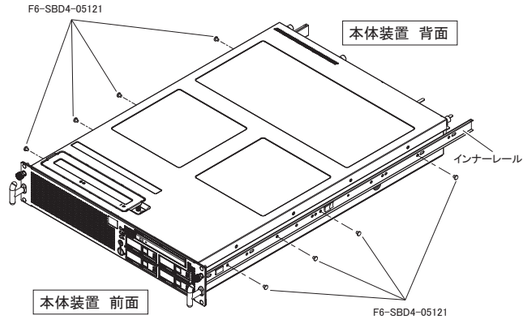
a. スライドレールを CA32476-Y701 に取り付けます。 注 1
b. CA32476-Y707 をスライドレールの端に取り付け、 CA32476-Y715 に取り付けます。 注 2
取付けは M4 ネジ（F6-SBD4-08121）を使用します。



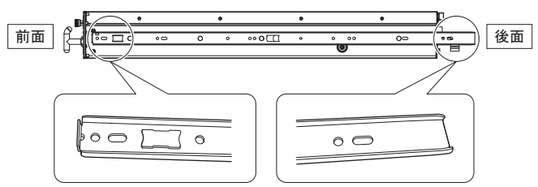
注 1– スライドレールを左右前方の金具に取り付ける際は、 金具のネジ穴が見えるようにミドルレールを動かす必要があります。まず、 ミドルレールを引き出してラック前面に近いほうの丸穴を固定します。 次に、 ロックレバーを押しながらミドルレールを後方へ動かし、 丸穴の隣に位置する長円穴の中央を固定してください。
注 2– CA32476-Y715 に固定できるネジ穴が複数箇所ある場合は、 ラック支柱に一番近いネジ穴と一番遠いネジ穴を使用してください。

❺ 手順で ❶ 取り外したインナーレールを本体装置の側面に取り付けます。

インナーレールは、 M4 ネジ（F6-SBD4-05121）を使用して左右 4 か所ずつ固定します。

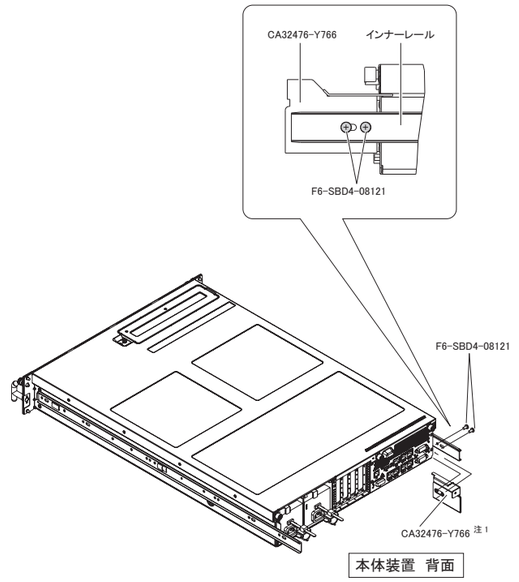


● 右側面図



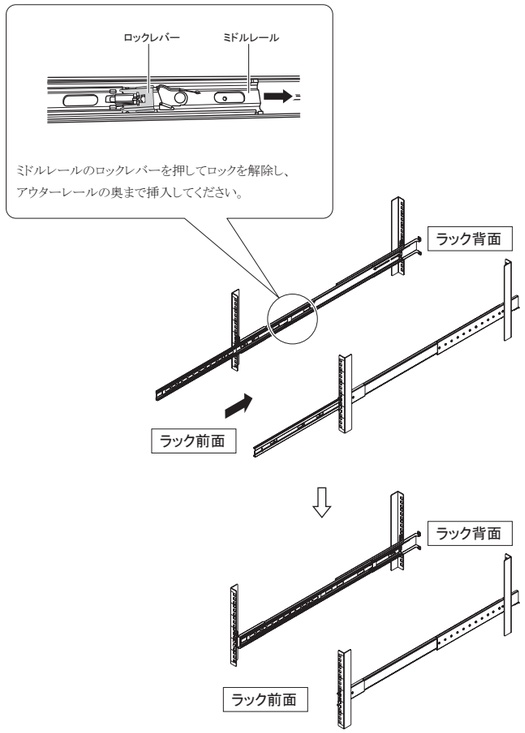
❻ 固定用金具（CA32476-Y766）をインナーレールに取り付けます。

CA32476-Y766 は、 インナーレール側から本体装置側に向かって M4 ネジ（F6-SBD4-08121）を使用して 2 か所固定します。

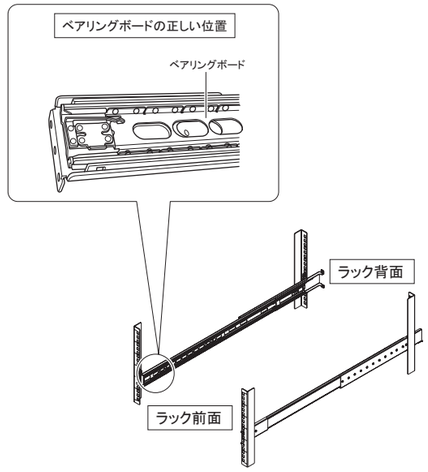


注 1– レールキットだけを交換・修理する場合は、 本ケーブルマネージメントアームキットに含まれる金具（CA32476-Y766）または従来のケーブルマネージメントアームキットに含まれる金具（CA32476-Y763）を使用できます。

❼ ミドルレールをアウターレールの奥まで挿入します。



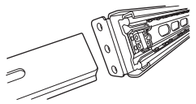
❽ レールの内側に入っているベアリングボード（複数の長穴が開いた薄い金具）が、ラック前面側にあることを確認してください。

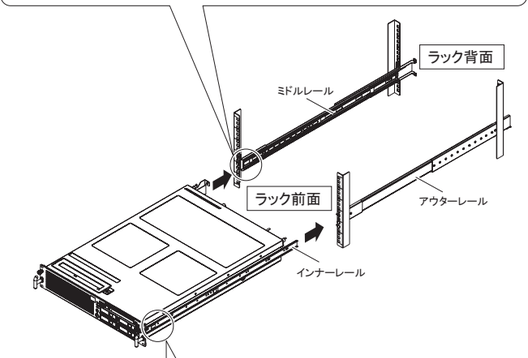


❾ インナーレールのロックレバーを解除し、本体装置をスライドレールに挿入します。

⚠ 警告 – ラックに本体装置を搭載する前に、ご使用のラックに転倒防止措置を施してください。

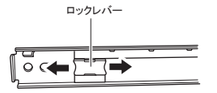
a. インナーレールの先端とミドルレールの溝を合わせ、本体装置をラックに挿入します。





b. 本体装置をラックに搭載する際、挿入する途中でカチッと音がして、ロックされたことを確認します。

c. インナーレールのロックレバーを前または後ろに動かしてロックを解除し、さらに注意しながら本体装置をラックの一番奥まで挿入します。

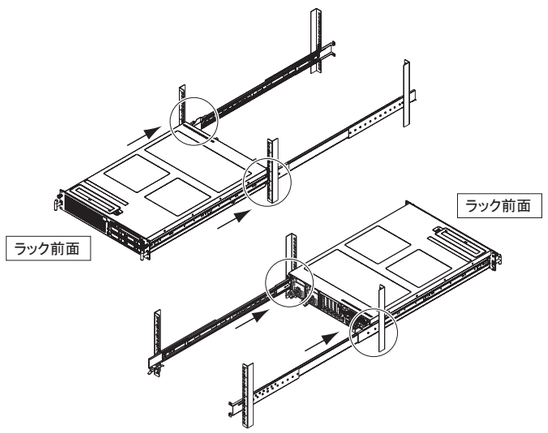


スライドレールの取り付け確認

⚠ 警告 – 機器の損傷を避けるため、以下の手順に必ず従ってください。

❶ 次の図を参考にし、スライドレールが正しく取り付けられていることを確認します。

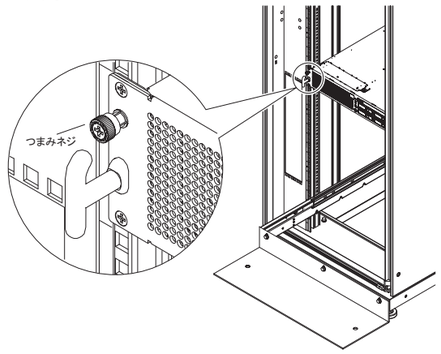
丸印部4ヵ所を矢印の方向から、それぞれ確認します。



注 – 本体装置をレール上に完全に引き出した状態で 2 人でしっかりと支え、軽くゆすってスライドレールから本体装置が外れないことを確認してください。

❷ スライドレールが正しく取り付けられていない場合は、手順 7 からやり直してください。

❸ フロントベゼルの 2 か所のつまみネジを締め、本体装置をラックに固定します。



ケーブルマネージメントアームの取り付け

❶ ケーブルマネージメントアーム（CA32476-C750）の固定部を左用金具（CA32476-Y706）のネジ部に合せます。

その際、CA32476-C750 のプラスチック部を CA32476-Y707 に引っ掛けておきます。

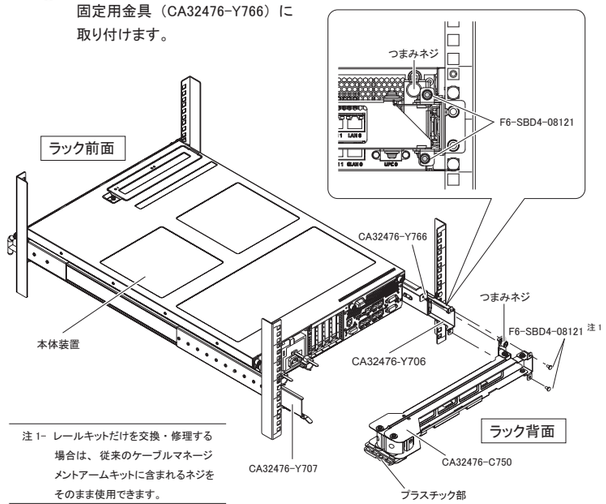
❷ M4 ネジ（F6-SBD4-08121）を使用してケーブルマネージメントアームを左用金具（CA32476-Y706）に 2 か所固定します。

a. 上部ネジ締めは、仮止めにしておきます。

b. 下部ネジ締めの際は、CA32476-Y707 から CA32476-C750 を外し、穴位置を合せます。また、CA32476-C750 のプラスチック部を CA32476-Y707 に引っ掛けられるよう傾きを調節しながら上下部ネジを締めます。

❸ ケーブルマネージメントアームをスライドさせて、右用金具（CA32476-Y707）にはめ込みます。

❹ ケーブルマネージメントアームのつまみネジを、ラック前面から見て左側の固定用金具（CA32476-Y766）に取り付けます。



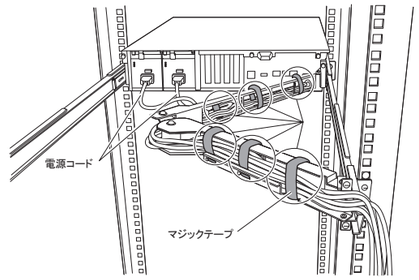
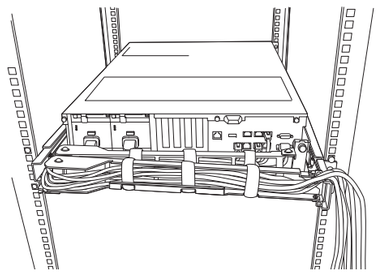
注 1– レールキットだけを交換・修理する場合は、従来のケーブルマネージメントアームキットに含まれるネジをそのまま使用できます。

❺ 電源コードを本体装置背面に接続します。

❻ ケーブルマネージメントアームの切り欠き 6 か所にマジックテープで電源コードや LAN ケーブルなどのケーブル類を束ねて固定します。

注 – 本体装置を前に引き出し、ケーブルに余長を持たせてください。

● 本体装置を引き出した状態



● 本体装置をラックに固定した状態